

なかじょう新発田 news

7月号 vol.83

7月に入り蒸し暑い日が増えてきました！

リハデイなかじょう新発田でも、適度なエアコンをきかせ、水分補給をこまめに摂っていただきながら、運動に取り組んでいます。夏場は、「水分不足」「室内調整」「熱中症」に特に注意が必要です。今年の夏も暑くなりそうですが、**食事と水分をしっかりと摂り暑い夏を乗り越えましょう！**

ご利用者様のご協力のもと、**素敵な朝顔**や、**眩しい向日葵**を制作していただきました！

手指を動かす事により、「**脳の血流量が増え、脳の活性化や認知症予防の効果**」があります。



～デイサービス空き状況～

	月	火	水	木	金
午前	△	○ <u>男性が多い</u>	○ <u>女性が多い</u>	△ <u>女性が多い</u>	△ <u>女性が多い</u>
午後	○ <u>男性が多い</u>	△ <u>女性が多い</u>	△	○	△ <u>男性が多い</u>

○：空きあり

△：2～3人空きあり

見学・体験会は随時おこなっていますのでお気軽にご連絡ください。
リハデイなかじょう新発田 TEL.0254(24)1818

Report

ご利用者様の声 K様 80歳

課題：脳梗塞後遺症から活動量の低下がある。ベッドで過ごす時間が
増えたことから、筋力・体力低下また頻回の転倒が起きている。

留意点：左片麻痺があり、患側のすり足歩行や易疲労感が目立つため、
転倒に注意が必要。

個別訓練：自重を用いたトレーニング、関節可動域訓練、日常生活動作訓練

脳梗塞後遺症により左片麻痺が残存しており、患側下肢のすり足歩行が顕著にみられて
おりました。方向転換時の転倒が増えており、転倒の不安から外出機会が減少して
おります。

訓練内では自重を用いたトレーニング、関節可動域訓練、日常生活動作訓練を実施し
ております。

利用開始時に比べ、すり足歩行の改善がみられており、自宅内での転倒頻度が減少し
ております。ご自身でも効果を実感されており、移動動作への不安が徐々に緩和してい
る様子が見られております。

機能訓練指導員 井上遥平



- 自宅でも過ごしている時に躓きににくくなった。
- 少しずつ体操についていけるようになってきたので
続けていきたい。



関節可動域訓練



セルフケアの提供

今後の
目標

・自宅近くの公民館まで散歩に出ることが
できる。